

奥多摩紅葉一番は本当だった湖畔ロングハイク いこいの道

実施日 2023年11月23日(木・祝)

天候 晴れ

リーダー 宮崎敏男

参加者 宮崎敏男、石附智江、津田和子
計3名

費用 JR立川～奥多摩1,318円、バス奥多摩～小河内神社&奥多摩湖～駅1,020円(いずれも往復)

タイム 奥多摩駅発(8:35) 小河内神社(9:00) 麦山の浮き橋(9:15) 山のふるさと村(10:00~10:25) いこいの広場(12:00~12:30・昼食) いこいの道終点(15:00) 小河内ダム堰堤南岸(15:25) 奥多摩湖バス停(15:40~16:08) 奥多摩駅着(16:30)

秋晴れに気温も快適、最近の冷え込みも無く奥多摩駅はホリデー快速がいっぱいの登山者を運んできた。バスも悠々着座、紅葉の窗外錦秋の山々を楽しみ小河内神社バス停到着。



麦山の浮き橋(昔ドラム缶橋、今FRP大型フロート橋)はゆらゆら浮沈しながら

我らは対岸に運び行く。

ふるさと村へは枯れ葉踏みしめ湖岸のトラバース道。村の手前、鮮やかな紅葉の中に野猿の群れ、その数ざっと2~30匹。柿の実の朝食中、我らも施設完備のふる



さと村でしばしのおやつタイム。



さて、ここからいこいの広場へはアップダウンの少ない足に優しい自然道、紅葉黄葉鮮やかな

木々ここは東京かと思わせるエメラルドグリーン湖。静寂幽玄な雰囲気は入江の奥に進めるほどに深まる。ただしこぶし会パーティのにぎやかな声を除いて。

昼食・休憩はいこいの広場。4、5台のベンチと東屋・手洗い所と眼前に広がる石尾根の山並みと広がる湖の景観を備えていた。

ピークの無い今回ロングハイクはここがほぼ中間点。多くはないが紅葉ピークの今は撮影、ハイキング絶好日和、思った以上のハイカーと出逢った。

後半途中、周遊路の工事の為か深い沢底への下降と登りがあったり、コース終盤で外国人若者グループがこれから周遊しては日が暮れるよと教えたりしたりしながら約16kmのロングハイクを無事ゴール。皆さんお疲れ様でした。



(記・宮崎 敏男)

《私の一言》

最高に素晴らしいコースで、また歩きたいと思いました

(石附智江さん)

紅葉も見頃で、心地よい疲れでした。季節を変えて歩くのも良いと思います(津田和子さん)